



バイク用ドライブレコーダー<sup>®</sup>  
**MiVue® M820WD**

取扱説明書  
商品 No.40860



**DAYTONA**<sup>®</sup>

2023年8月 初版



# 目次

## はじめに

本書の見かた	4
警告および注意	5
ご使用上の注意事項	8
商品内容	10
各部の名称	13
取り付け作業を行なう前に	15

## 取り付け

取り付け手順	17
取り付け後の確認	22

## 録画

SD カードについて	32
ループ録画	37
イベント録画	38
トリッププラス録画	39
駐車監視	40
コントロールスイッチの LED 表示一覧	43
再起動	44

## スマートフォンアプリ

「MiVue Pro」について	45
録画ファイルの操作方法	47

## こんなときは

ドライブレコーダーQ&A	52
--------------	----

## その他

仕様一覧	58
ライセンスについて	59
保証規定	60

# はじめに

はじめに

取り付け

録画

スマートフォン  
アプリ

こんなときは

その他

- 取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。
- この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
- この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。なお、譲渡された第三者に対しては保証規定は適用されません。あらかじめご了承ください。

## 《ご使用前に必ずご確認ください》

- ※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用したことによる事故や損害につきましては、当社は一切の責任は負いません。
- ※商品の保証修理につきましては60ページの保証規定にのっとり対応させていただきます。保証対象や適用の除外など、あらかじめご確認ください。

## 本書の見かた

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 その他	他の警告及び注意を告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。

## 警告および注意

### ⚠ 警告

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雷鳴が聞こえた場合、ただちに使用を中止し、安全な場所へ避難してください。落雷や感電に見舞われることがあります。</li> <li>・指定の電圧以外で使用しないでください。高い電圧が加えられることによって過大な電流が流れ、液漏れ、発熱、破裂、発火の原因となります。</li> <li>・電子レンジや高圧容器などに入れないでください。急に加熱されたり、密封状態が壊れたりして、発熱、破裂、発火の原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分解、改造、修理をしないでください。火災、怪我、感電、故障の原因となります。修理の場合は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。</li> </ul>

### ⚠ 注意

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用中、保管時に異臭、発熱、変色、変形などが発生した場合は、ただちに使用を中止し、弊社またはお買い求め販売店にご連絡ください。</li> <li>・高温多湿になる場所、熱器具などの近くでの使用放置は避けてください。本体の変形、発熱、破裂、発火、感電、内部結露、故障の原因となります。</li> <li>・この商品を取り付けた車両をガレージなど室内保管していた場合でも、温度と湿度、水蒸気の関係によっては本商品の各部品内部に結露が発生することがあります。そのまま使用すると発熱、破裂、発火、感電、データ消失／破損、故障の原因となります。本商品の各部品への内部浸水／結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。補修部品を適宜ご購入ください。</li> <li>・本商品の各部品は、走行中に落下しないように車両へ確実に取り付けをしてください。</li> <li>・本商品の各部品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。</li> <li>・本商品の各部品に油類を付着させないでください。ガソリンやオイルなどが付着すると、表面の劣化や故障の原因となります。</li> </ul>
---	--



実施

- ・本商品の各部品に無理な力をかけないでください。可動範囲には限度があり、無理に力をかけると破損や故障の原因となります。
- ・接続コネクタは、コネクタ部を持って正しい向きで確実に抜き差してください。誤った向きで差したり、ケーブルを引っ張ったりすると、端子／配線の破損や故障の原因となります。
- ・本商品は、DC12V のバイク専用品です。他の用途、車両には使用できません。また、本体と車両を接続する際は、必ず付属の 12V 電源ケーブルをご使用ください。
- ・車両の使用状況や環境などによって車両バッテリーの状態は異なります。バッテリーの状態に合わせて電圧設定を変更してください。電圧不足でエンジンが掛からない場合は、バッテリーが劣化している可能性がありますので、その際は新品バッテリーへの交換をおすすめします。
- ・本商品に使用する SD カードは、指定／推奨条件(32 ページ参照)に合致したものをご使用ください。カードの相性による作動不良につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・SD カードを抜くときは、必ず本体電源が OFF になったことを確認（駐車監視モード含む）してから抜いてください。SD カードへのアクセス中に抜き差しを行なうと、データ破損や本体故障の原因となります。
- ・事故発生時は記録された録画映像が上書きされないように microSD カードを抜いて保管してください。
- ・一部の運転支援システム装着車の場合、取り付け位置によっては制御に影響を及ぼすおそれがあります。取り付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。
- ・本商品は日本国内のみ使用可能です。海外では使用できません。



法令違反

- ・本商品をイタズラなどの目的で使用しないでください。個人情報保護法に抵触する恐れがあります。また、使用方法によっては他者のプライバシーなどの権利を侵害する恐れがあります。法令違反や権利侵害に関わる行為につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

 水ぬれ禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>水がかかる場所への放置や水没はさせないでください。本商品は防水性を考慮した構造となっておりますが、長時間にわたり水がかかる場所での使用はお控えください。また、濡れた手で接続端子などの脱着は行なわないでください。本体の発熱、破裂、発火、感電、故障の原因となります。</li> <li>カメラ、コントロールスイッチ、本体、SD カードなど、本商品の各部品への内部浸水／結露による故障は、保証期間内であっても保証対象外となります。補修部品の設定があるものは適宜ご購入ください。</li> </ul>
 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳幼児の手の届かない場所に保管してください。付属品を誤って飲み込んだり、怪我の原因となります。</li> <li>本商品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。あらかじめご了承ください。</li> <li>LED 式信号機は LED が高速で点滅をしているため、信号機が点滅しているような映像が記録される場合があります。また、逆光や信号機自体の輝度が低い場合、信号機の色が識別できないことがあります。そのような場合は、前後の映像、周囲の車両情報から状況判断をしてください。信号機の識別、記録に関する内容につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。</li> <li>駐車監視モード作動中、暗い場所など環境によって録画画質が低下することがあります。</li> <li>駐車監視モード作動中、本体ケースの表面温度が高くなることがあります。</li> <li>SD カードを本体に挿入する際は、SD カードの向きを間違えないでください。故障や破損の原因となります。</li> <li>部品の交換修理、補修部品の購入につきましては、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。</li> <li>故障／修理／検査などで本商品をお預かりする際、ご返送までに要する期間の代替機器の貸出しは一切行なっておりません。あらかじめご了承ください。</li> <li>スマートフォンのアップデートや Google マップの仕様変更などにより、本商品専用アプリケーションにて正常に地図が表示できなくなることがあります。あらかじめご了承ください。</li> <li>本商品の各部品は、改良のため予告なく外観／仕様を変更することがあります。あらかじめご了承ください。</li> </ul>

## ご使用上の注意事項

- ・本商品をご使用の際は、湿気や高温（60°C以上）、極端な温度変化のある環境下を避けてください。
- ・本体上部に必要なない物を置いたり、物を本体に落とさないようにしてください。
- ・本商品の各部品を強い震動がある場所に落としたり、置いたりしないでください。
- ・レンズは傷が付きやすいため、尖った物でレンズに触れないでください。また、レンズを清掃する際は、あらかじめ汚れやゴミを取り除いたうえで、適切なクリーニングクロス（めがね／レンズ拭き）で丁寧に作業してください。
- ・レンズ部の交換／修理はできません。破損した場合は補修部品（フロントカメラ／リアカメラ）を別途ご購入ください。
- ・本商品を清掃する際は、電源をOFFにして12V電源ケーブルを抜き、綿くずが出ない柔らかい布で機器外部を拭いてください。
- ・絶対に分解、改造、修理したり、機器に変更を加えたりしないでください。こうした行為は製品の保証を無効にするとともに、機器に損害を与え、更には人や財物に損傷を与える恐れがあります。
- ・危険を避けるため、本商品の各部品を他の可燃性の液体、気体または他の爆発物と一緒に置かないでください。
- ・盗難防止のため、本商品の各部品を人の目や手に触れやすい場所には設置しないでください。
- ・本商品の各部品を長時間高温または直射日光や強い紫外線に当たる場所に置かないでください。機器が変形したり過熱しデバイスを損傷する恐れがあります。
- ・雨天の際は、ご使用後すぐに本商品の各部品を乾かしてください。
- ・電源を分岐して使用している場合や車両のバッテリーが劣化している場合などは、本商品の安定作動に必要な電流が確保できず、作動が不安定になる、または作動を停止することがあります。
- ・SDカードへの書き込みエラー発生時、動作を停止します。その場合は、SDカードをフォーマットするか新品のSDカードに交換してください。また、本体が高音（60°C以上）になると動作を停止することがあります。その場合は、本体の温度が下がってからご使用ください。
- ・本商品の近くに他のGPS機能を持つ製品を設置しないでください。誤作動を起こす可能性があります。

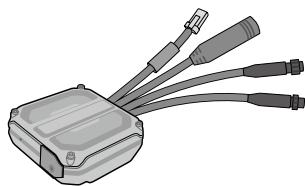
・トンネル、地下道、建物の中、ビルなどに囲まれた場所、鉄道や道路の高架下、木々の多い森の中など、衛星からの信号を受信できないような場所では、本商品の GPS 機能が働かないため、GPS機能による警報／表示／メモリー機能が正常に働きません。

- ・一部ナビゲーションシステム、スマートフォン、ETC 車載器などの車載電子機器や GPS 機能を持つ製品、エンジンや HID ヘッドライト、LED ヘッドライト、スパーク プラグなどから発生する電波やノイズと本商品が干渉した場合、本商品／接続中のアプリが誤作動することがあります。
- ・本商品を使用中に SD カード内のデータが消失／破損したとしても、弊社ではデータを復旧／復元できません。失われたデータについての補償やデータ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・SD カード内へ本商品以外のデータを保存しないでください。本商品の安定作動を妨げる要因となります。
- ・SD カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。SDカードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ・本商品の保証期間は新品購入日から 3 年間です。本書に記載された内容をよく理解して正しくお使いください。保証修理につきましては、60 ページの保証規定にのつり対応させていただきます。保証対象や適用の除外など、あらかじめご確認ください。
- ・**事故発生時に映像が記録されていなかったり、記録した映像が破損した場合など、本商品の動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。**

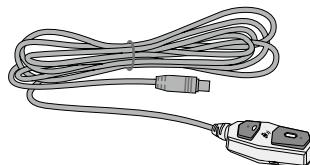
## 商品内容

商品の外包装を解いた際は、以下の同梱品が全て揃っているかご確認ください。  
不足または破損などの状況を発見した際は、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

①本体 (64GB SD カード入り)

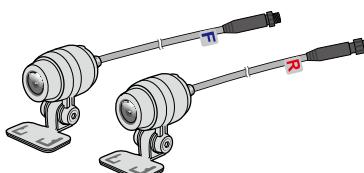


②コントロールスイッチ (約 2.3m)



③フロントカメラ (約 0.9m / マウント付き)

④リアカメラ (約 0.9m / マウント付き)



⑥カメラ延長ケーブル (約 1.8m)



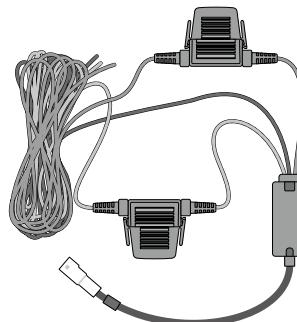
⑦結束バンド (× 5 本)



⑨ゴムチューブ (× 1 個)



⑤ 12V 電源ケーブル  
(約 2m / 2A, 1A ヒューズボックス付き)



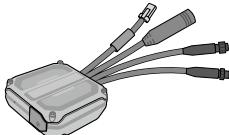
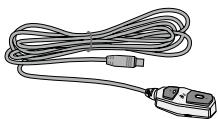
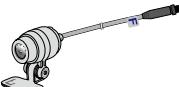
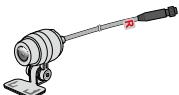
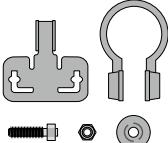
⑧面ファスナー  
(本体専用 × 1 セット)



⑩取扱説明書 (本書)



## 【補修品】

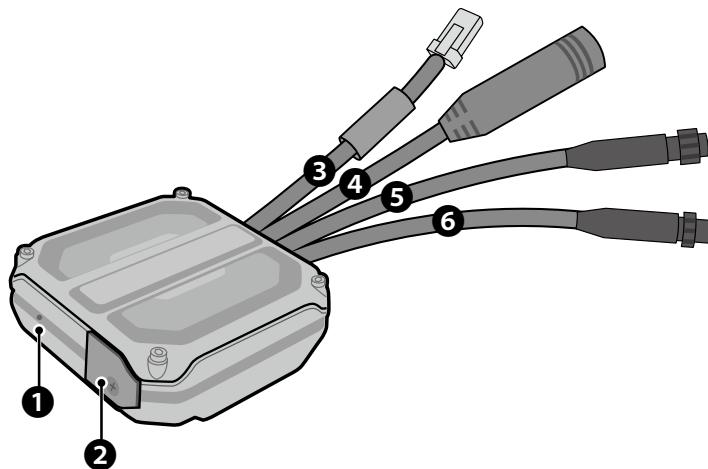
	商品名称	品番
	本体 ※ SD カードは付属しておりません。	40833
	コントロールスイッチ (約 2.75m)	40851
	フロントカメラ (約 0.9m / マウント付き)	40834
	リアカメラ (約 0.9m / マウント付き)	40835
	カメラマウント (フロント/リア共用)	40858
	12V 電源ケーブル (約 2m / 2A/1A ヒューズボックス付き)	40852
	カメラ延長ケーブル (約 1.8m)	40838
	ゴムチューブ 1 個	40859

## 【オプション品】

	商品名称	品番
	コントロールスイッチステー クラッチホルダークランプ	39591
	リアカメラステー ナンバープレートクランプ	39590
	カメラ延長ケーブル (1m)	40861

## 各部の名称

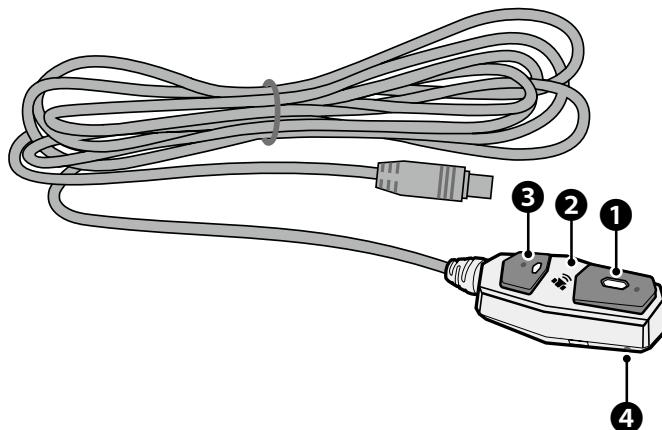
### 【本体】



- ①マイク
- ②SDカードスロット ※本商品には64GB SDカードがあらかじめ挿入されています。
- ③12V電源ケーブル接続コネクタ
- ④コントロールスイッチ接続コネクタ
- ⑤リアカメラケーブル接続コネクタ(R ラベルあり)
- ⑥フロントカメラケーブル接続コネクタ(F ラベルあり)

※フロントカメラケーブルとリアカメラケーブルは、コネクタの外観は同じですが、ピンのあり／なしが異なります。

## 【コントロールスイッチ】



①ボタン1／赤色LED

②GPS

③ボタン2／青色LED

④ブザー

※「コントロールスイッチのLED表示一覧」は、43ページを参照してください。

※コントロールスイッチのブザー音は、ボタンから指を放したときに鳴ります。

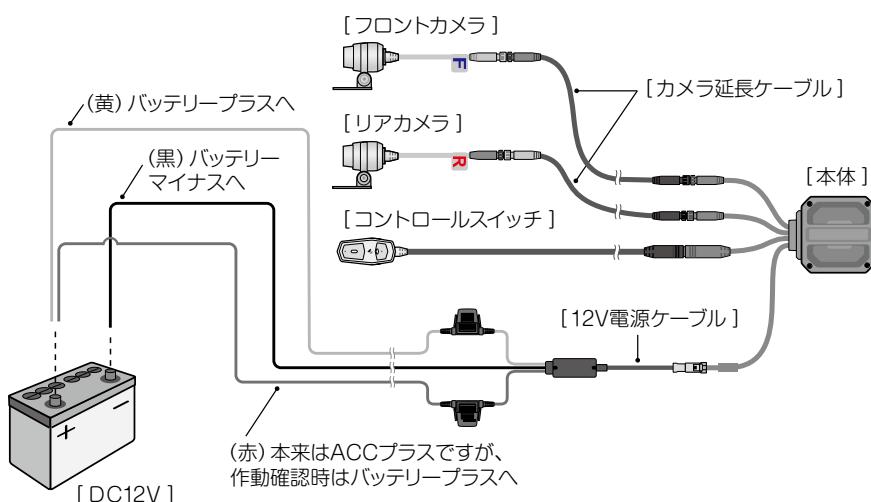
## 取り付け作業を行なう前に

本商品の車両への取り付け作業／使用を開始する前に、以下の手順で事前作動確認を必ず行ってください。

※確認作業を行なわず本商品を使用したことにより発生した不具合につきましては、保証対象外とさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

### 事前作動確認

1. 本体にコントロールスイッチ、前後カメラ、12V 電源ケーブルを接続し、外部電源 (DC12V) に接続。(下図および 19 ~ 21 ページ参照)



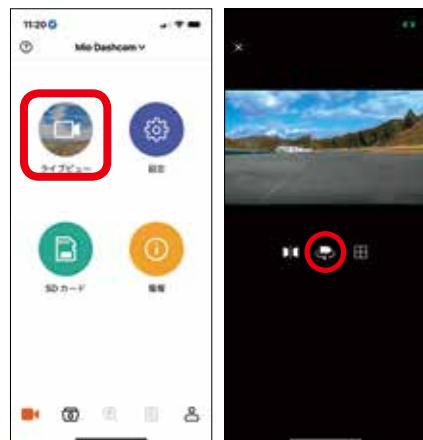
※カメラ延長ケーブルは、フロント、リアどちらにも使用できます。フロントカメラまたはリアカメラのどちらかへ接続して、動作確認を行ってください。

※ 12V 電源ケーブルのプラス（黄および赤）、マイナス（黒）の逆接には十分にご注意ください。配線を誤って逆接すると本体が破損します。

※ 12V 電源ケーブルを外部電源 (DC12V) に接続する際は、必ずプラス側（黄および赤）を先に接続してください。マイナス側（黒）を先に接続すると発火やショート、本体故障の原因となります。

2. スマートフォンアプリを使用してライブビュー映像確認。(22~31ページ参照)

※事前作動確認の段階では、本体と起動およびアプリとの連携、前後カメラ映像の確認ができれば問題ありません。



3. コントロールスイッチのボタン操作と LED 表示。

- Wi-Fi の ON/OFF (26 ページ参照)
- Wi-Fi のパスワードリセット (29 ページ参照)
- ボタン操作によるイベント録画 (38 ページ参照)
- 再起動 (44 ページ参照)
- SD カードのフォーマット (33 ページ参照)
- コントロールスイッチの LED 表示一覧 (43 ページ参照)

4. 本商品の各部作動に不具合／異常がなければ、確認作業は終了です。外部電源 (DC12V) への接続を外し、所定の手順で車両への取り付けを行なってください。(17~21 ページ参照)

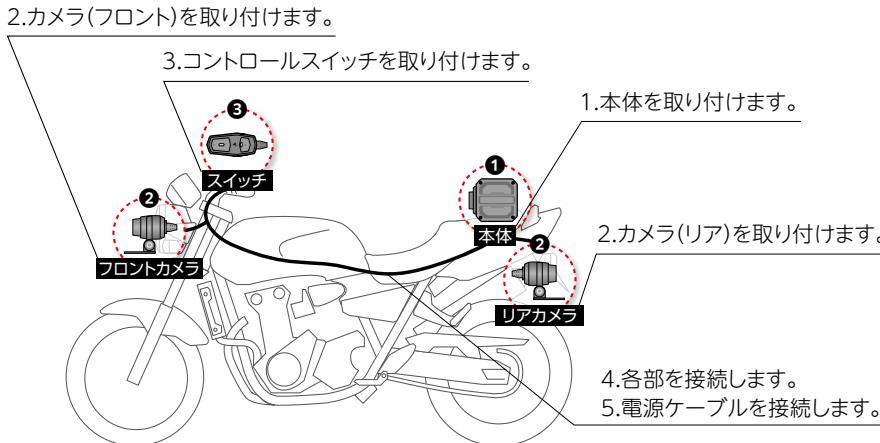
※ 12V 電源ケーブルを外部電源 (DC12V) から外す際は、必ずマイナス側 (黒) を先に取り外してください。プラス側 (黄および赤) を先に取り外すと発火やショート、本体故障の原因となります。

5. 事前作動確認時に不具合／異常を発見した際は、車両への取り付け／使用は行わず、弊社またはお買い求めの販売店にご相談ください。

# 取り付け

本商品を車両に取り付ける際は、必ずエンジンキーを抜き、車両のバッテリーのマイナス端子を外して、不用意にエンジンがかからない状態で作業してください。重大な事故の原因となります。

## 取り付け手順

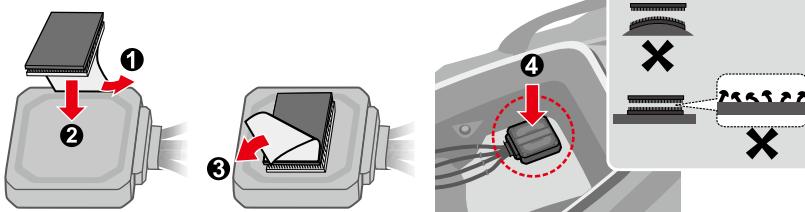


## 本体の取り付け

本体は、付属の面ファスナーを利用して固定します。本体の取り付け場所は、以下を参考にしてください。

- ・シートやテールカウルの下など本体が外部露出しない場所
- ・車両や周辺機器から電波やノイズの影響を受けない場所
- ・本体が密閉されない場所
- ・接続配線の取り廻しに無理な力がかかるない場所
- ・エンジン周辺など、高温にならない場所

【取り付け例】



## 注意

- ・面ファスナーの貼り付け面をあらかじめ脱脂してください。
- ・SDカードの取り出し、挿入に支障がないように取り付けてください。

## カメラの取り付け

カメラは、カメラマウント底部に貼り付けられている両面テープおよび付属の結束バンドやネジ（M3）を利用して固定します。また、カメラのマウントの向きを変えると、より柔軟な取り付けが可能です。

※取り付け作業終了後に、専用のスマートフォンアプリを使用してカメラの角度を調整してください。（30～31ページ「カメラの調整」参照）

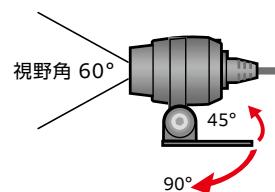
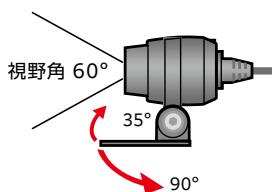
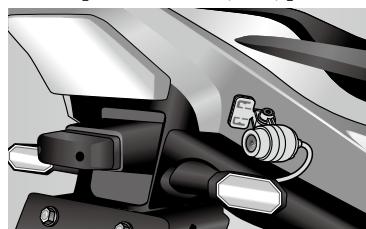
※本商品にネジ（M3）は付属しません。



【取り付け例（フロント）】



【取り付け例（リア）】



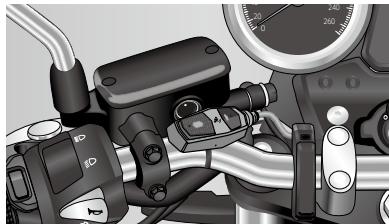
### 注意

- ・カメラを貼り付ける部位をあらかじめ脱脂してください。
- ・車両の走行振動や揺れの影響が少ない場所に確実に設置してください。
- ・軟弱な塗装面や湾曲面、樹脂素材の合わせ面などへの取り付けはおすすめできません。
- ・タイヤの巻き上げによる雨水や砂、小石が直接当たらない場所に取り付けてください。
- ・フロントフォークやスイングアームなど、車両の可動部分にカメラが接触しないように取り付けてください。

## コントロールスイッチの取り付け

コントロールスイッチは、底部に貼り付けられている両面テープおよび付属の結束バンドを利用して固定します。運転に支障がなく、できるだけ操作しやすい場所に取り付けてください。

【取り付け例】

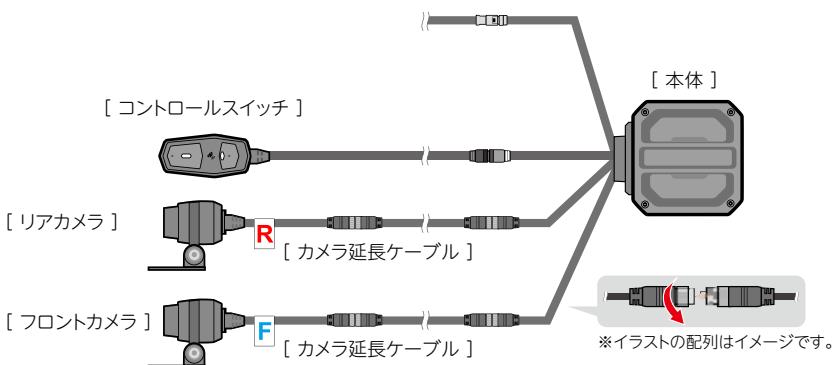


### 注意

- ・コントロールスイッチにはGPSが内蔵されています。電波を遮らず、他の機器と電波が干渉しない位置に取り付けてください。
- ・コントロールスイッチは、操作ボタンをライダー正面または上側にしてください。下向きにはしないでください。

## 各部の接続

取り付けた本体とコントロールスイッチおよび前後カメラのコネクタを接続します。カメラの設置場所に応じて、付属のカメラ延長ケーブルを使用します。カメラ延長ケーブルは、フロントカメラに使用する場合とリアカメラに使用する場合では逆向きに接続します。コネクタが正しく固定されていることを確認してください。

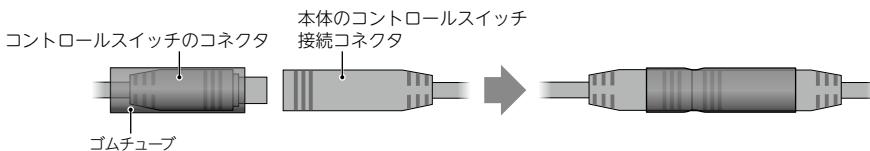


### 注意

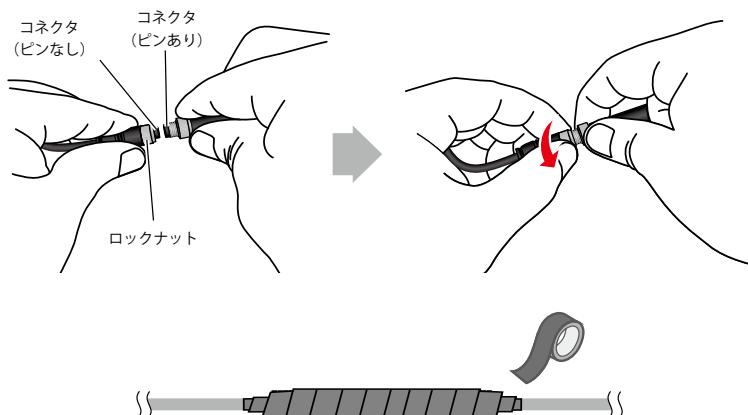
- ・付属のカメラ延長ケーブルは1本です。フロントカメラ、リアカメラとも延長したい場合は、別途補修品またはオプション品を購入してください。ただし、複数本ケーブルを接続しての延長使用はできません。

## ※ 1. 中継コネクタの接続

コントロールスイッチ接続コネクタを接続する前に付属のゴムチューブを予めコントロールスイッチのケーブルへ通しておきます。接続するコネクタのピンの配列を確認し、向きを合わせて差し込みます。その後、ゴムチューブをコネクタの接続部分を覆うようにスライドさせて被せます。



また、カメラケーブルのコネクタ接続部分は、コネクタのロックナットは工具を使わず必ず手でしっかりと締め付けた後に市販のビニールテープを巻いて固定することをおすすめします。

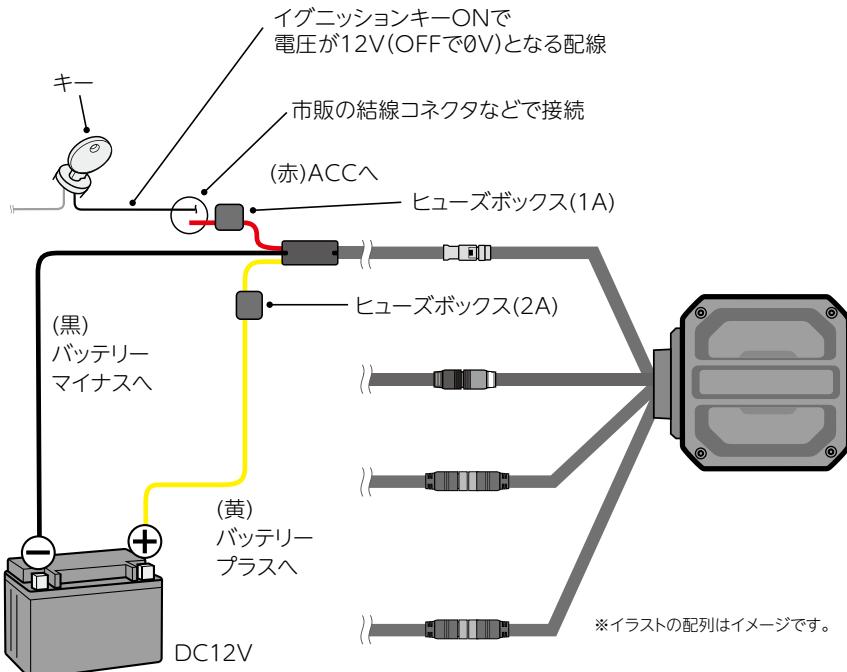


### 注意

- ・配線の延長や切断、中継ぎはしないでください。
- ・発火やショートを避けるため、コネクタやケーブル表面の被覆を破損しないようにしてください。また、鋭利な部分に配線を接触させないでください。
- ・エンジン周辺など、高温になる場所には配線しないでください。
- ・車体の可動部などへ配線の挟み込みはしないでください。
- ・走行中にケーブルやコネクタへ無理な力が加わらないように、若干のたるみを持たせて配線してください。
- ・長さが余った場合は、ビニールテープや結束バンドなどで適切に処理してください。

## 電源ケーブルの接続

付属の12V電源ケーブルを使用して本体と車両を接続します。接続配線に無理な力がかかるないよう取り廻しに注意し、接触不良のないように確実に接続してください。



## 注意

- ・本商品はDC12Vのバイク専用品です。他の車両、用途には使用できません。
- ・付属の12V電源ケーブルは、本商品への電源供給のみに使用し、配線の延長や短縮、中継ぎ、他の機器への電源供給はしないでください。
- ・付属の12V電源ケーブルを電源(DC12V)に接続する際は、必ずプラス側(黄および赤)を先に接続してください。
- ・発火やショートを避けるため、コネクタやケーブル表面の被膜を破損しないようにしてください。また、鋭利な部分に配線を接触させないでください。
- ・車体の可動部などへ配線の挟み込みはしないでください。
- ・走行中にケーブルやコネクタへ無理な力が加わらないように、若干のたるみを持たせて配線してください。
- ・長さが余った場合は、ビニールテープや結束バンドなどで適切に処理してください。
- ・バッテリー(黄)をACCへ一緒に接続すると、駐車監視機能は作動しません。

## 取り付け後の確認

### 専用スマートフォンアプリの準備

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を使用して、カメラの画像を確認しながら角度の調整を行ないます。

- 専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を準備します。

App Store (iOS) または Google Play (Android) の公式アプリストアでダウンロードできます。検索画面で「MiVue Pro」と入力、または以下の QR コードを読み込んでください。

※対応 OS は、iOS 9.0 以上および Android 7.0 以上です。

※本書では、iOS の画面で説明しています。Android の場合は、画面表示が若干異なります。あらかじめご了承ください。

※タブレット端末ではご利用できません。



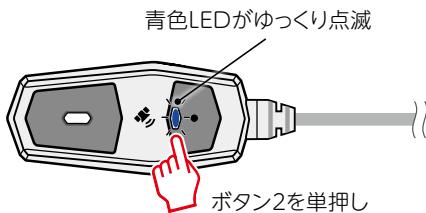
- 車両のエンジンを始動します。少し遅れて（15 秒～20 秒程度）本商品の電源が ON になります。コントロールスイッチの青色 LED が点灯した後、ブザー音がして赤色 LED が点滅を開始します。

この時（赤色 LED が点滅しているとき）本商品は自動的にループ録画（通常録画）とトリップラプス録画（タイムラプス録画）を同時に開始します。



①車両のエンジンを始動

3. コントロールスイッチのボタン2を1回短く押すとブザー音がしてボタン1の赤色LEDが消灯します。その後、青色LEDが点滅した後、点灯状態になります。この状態(ボタン2の青色LEDが点灯)が本商品のWi-FiがONの状態となります。(26ページ参照)



### アドバイス

- ・ブザー音は、スマートフォンアプリ「MiVue Pro APP」の設定でOFFにすることができます。

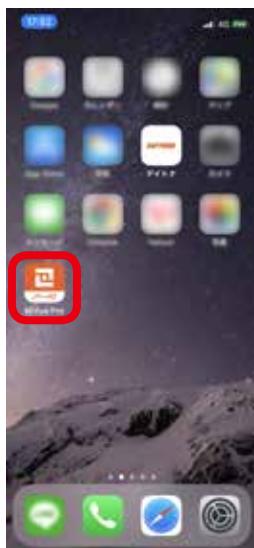
スマートフォンとのWi-Fi接続手順はこちらもご参照ください。



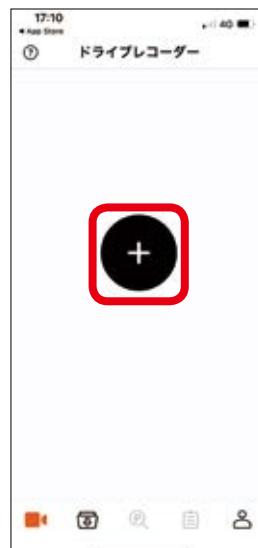
[https://www.daytona.co.jp/special/driverecorder\\_mio/images/product/sp\\_connection-manual.pdf](https://www.daytona.co.jp/special/driverecorder_mio/images/product/sp_connection-manual.pdf)

※以降の画面は iOS で説明しています。Android の場合は、画面表示が若干異なります。

4. スマートフォンで「MiVue Pro」を起動します。



5. ● アイコンをタップして、「Wi-Fi の選択」をタップします。



#### 注意

- ・アプリ初回起動時に求められる「位置情報の使用」「ローカルネットワーク上のデバイスの検索および接続」「写真にアクセス」「通知を送信」は全て「許可」「OK」を選択してください。

#### 注意

- ・本商品をはじめて接続するときのみ表示されます。

6. スマートフォンの設定メニューの「Wi-Fi」をタップします。



7. 「MiVue\_\*\*:\*\*」を選択し、パスワード「1234567890」を入力します。

※「\*\*:\*\*」の部分は個別に異なります。



### アドバイス

- ・パスワードは本アプリのメニュー画面「情報」⇒「パスワード」にて変更が可能です。
- ・パスワードを変更する際スマートフォンとの接続が切断されるため、再度新しく設定したパスワードで接続し直してください。
- ・パスワードを忘れた場合は、Wi-Fi パスワードのリセットをしてください(29 ページ参照)。

8. 有効になったことを確認します。



#### 注意

- ・「インターネット未接続」の表示が出ても「MiVue \*\*:\*\*\*」の左側に「✓」マークがあれば接続されています。

9. 再度「MiVue Pro」に戻り、各アイコンがタップできる状態になつていれば接続は完了です。



#### 注意

- ・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本商品が誤作動する外部要因がないか取り付け部周辺を点検してください。

## Wi-Fi の ON/OFF

Wi-Fi を ON にするには、ボタン 2 を押します。青色 LED が点滅後、Wi-Fi が ON になると、青色 LED が点灯します。Wi-Fi が ON になると、録画は自動的に停止します。



もう一度ボタン 2 を押すと、Wi-Fi が OFF になり、録画を再開します。

※ Wi-Fi を ON にした後、スマートフォンと接続されない状態が 1 分間以上になると Wi-Fi は自動で OFF になります。

## Wi-Fi のパスワード変更

Wi-Fi のパスワードを変更するには、本商品とスマートフォンを接続状態にします。

- メニュー画面の「情報」をタップします。



- 「パスワード」をタップします。



3. 「新パスワードの入力」をタップします。



4. 新しく設定するパスワードを入力し、保存をタップします。

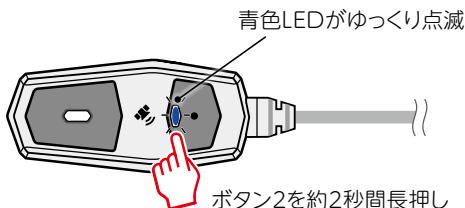


### アドバイス

- 新しいパスワードへ変更保存するとスマートフォンとの接続が切断されます。再度スマートフォンの Wi-Fi 設定にて新しく設定したパスワードで接続し直してください。

## Wi-Fi のパスワードリセット

Wi-Fi をパスワードをリセットするには、ボタン 2 を約 2 秒間長押しし、指をボタンから放します。同時にブザー音がして、青色 LED が 2 回点滅します。



青色 LED の点滅が終了したら、リセット完了です。

※スマートフォンアプリ「MiVue Pro APP」の設定で、ブザー音が OFF になるとブザー音は鳴りません。

### 注意

- ・Wi-Fi のパスワードリセットは、Wi-Fi が OFF になっている状態で行ってください。

## Wi-Fi 設定完了後の再接続について

Wi-Fi 設定（パスワード入力）完了後、本商品とスマートフォンを再接続する際は、車両のエンジンを始動し、コントロールスイッチの青色 LED が点灯し、ブザー音がして赤色 LED が点滅した後、ボタン 2 を 1 回短く押して Wi-Fi を ON にしてからスマートフォンで「MiVue Pro」を起動し、画面上でプルダウン接続してください。

### 注意

- ・本商品は、複数台のスマートフォンとの接続はできません。他のスマートフォンと本商品が接続状態にある場合は、その接続を解除してからご利用ください。
- ・本商品の Wi-Fi が ON (コントロールスイッチの青色 LED が点滅状態) であることをご確認ください。



## カメラの調整

- 「MiVue Pro」を起動し、接続が完了したら「ライブビュー」をタップします。



- スマートフォンの画面にカメラの映像が表示されます。



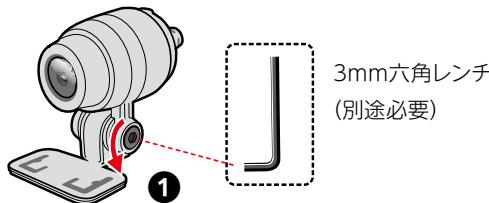
### 注意

・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本商品が誤作動する外部要因がないか取り付け部周辺を点検してください。

3. カメラマウント側面のねじを緩めます(①)。

※調整工具は別途ご用意ください。

4. カメラ本体を回して、映像の上下を合わせます。カメラ本体背面にある印が「ライブビュー」の映像で真上となる位置です。



5. スマートフォンの画面に表示されるカメラ映像を見ながら、垂直方向(②)または水平方向(③)にカメラを動かして調整します。

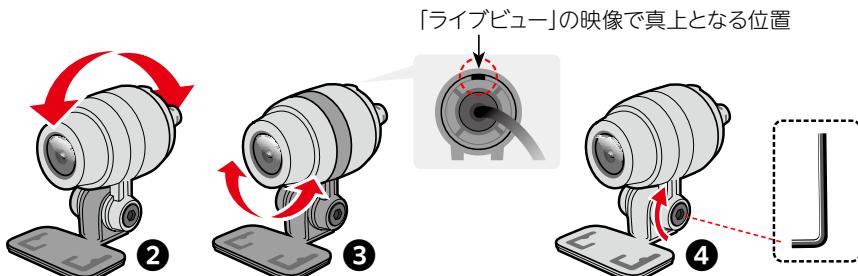
アイコン(※1)をクリックするとグリッド線が表示されます。映像が水平な地面と並行になるよう調整してください。

6. 調整が完了したら、カメラマウント側面のねじを締め付け(④)、カメラをしっかりと固定してください。

※カメラマウントのねじを締め付ける際、力を入れすぎて部品を変形や破損させないように注意してください。

アイコン(※2)をクリックすると、前後のカメラ映像を切り替えられます。フロントカメラ/リアカメラとともに同様の手順で調整、固定してください。

アイコン(※3)をクリックすると、表示されている映像の左右を切り替えられます。



## 注意

- ・カメラを動かすときは、必ずカメラマウント側面のねじ(①)を緩めてください。ねじを緩めずカメラを無理に動かすと、カメラマウントが変形や破損します。また、カメラ調整後にねじ(④)を締め付け固定する際も、オーバートルクによる変形や破損にご注意ください。破損した場合は、補修部品(カメラマウント)を別途ご購入ください。

# 録画

## SD カードについて

本商品は SD カードに映像を記録します。

※本商品に付属の SD カードは、64GB（フォーマット済み）です。

### 新しい SD カードを使用する場合

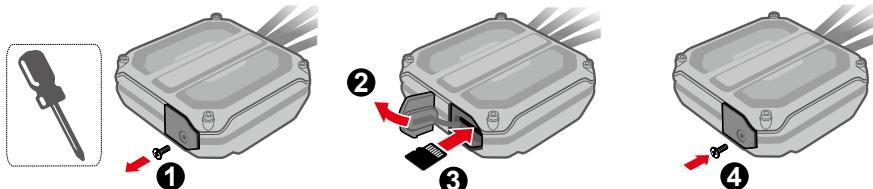
本商品に使用する SD カードは、以下の条件のものをご使用ください。

- ・ micro SD card 32GB ~ 256GB (Class10 および UHS スピードクラス 1 以上)  
MLC チップ採用の「高耐久 (HIGH ENDURANCE)」タイプの SD カードをおすすめします。

本商品ではじめて使用される SD カードは、必ず本商品で毎月 1 回フォーマットを行なってください。また、SD カードは消耗品のため、定期的に新品へ交換してください。

### SD カードの取り出し／交換方法

1. 本商品の電源が OFF になっていることを確認します（駐車監視モードも含む）。
2. 本体側面の SD カードスロット蓋のねじ（1 本）を取り外します（①）。  
※精密ドライバー（プラス 00）は別途ご用意ください。  
※作業時は、ねじを紛失しないように注意してください。
3. SD カードスロット蓋を開け（②）、SD カードを取り出します。取り出す際は、SD カードを「カチッ」と音がするまで軽く押し込み、指を離すと SD カードが引き出されるので、そのまま本体から取り出してください。また、空の SD カードスロットに SD カードを挿入する際は、SD カードの向きに注意してスロットに挿入し、「カチッ」と音がして固定されるまで押し込んでください（③）。
4. 作業が完了したら、SD カードスロット蓋を閉め、元通りにねじを締めてください（④）。



### 注意

- ・ SD カードスロット蓋のねじは、取り付けをしなくてもしっかりと閉まつていれば防水性能は維持できますが、走行中の振動などにより蓋が外れたりすることを防ぐためにも取り付けて使用することをおすすめします。
- ・ SD カードを挿入する際は、SD カードの向きにご注意ください。

## SD カードのフォーマット

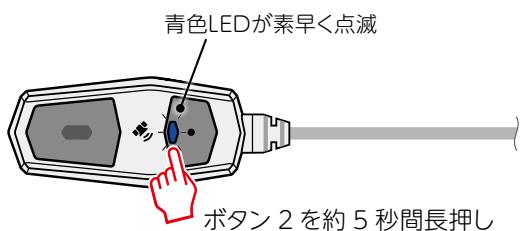
本商品ではじめて使用される SD カードは、必ず本商品でフォーマットを行なってください。また、SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。

※本商品に付属の SD カード（64GB）は、あらかじめフォーマット済みです。

※専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」からもフォーマットできます。

- 車両のエンジンを始動します。少し遅れて本商品の電源が ON になります。コントロールスイッチの青色 LED が点灯し、その後ブザー音がして赤色 LED が点滅することを確認してください。
- SD カードをフォーマットするには、コントロールスイッチのボタン 2 を約 5 秒間押して指をボタンから放します。同時にブザー音がして、赤色 LED が消灯し青色 LED が素早く点滅します。

※スマートフォンアプリ「MiVue Pro APP」の設定で、ブザー音が OFF になるとブザー音は鳴りません。



3. 青色 LED の点滅が終了し、再度赤色 LED が点滅したらフォーマット完了です。

※フォーマットが完了すると、再度赤色 LED が点滅する状態に戻ります。

※トリップラップス録画が OFF のときは、赤色 LED が点灯状態です。

### 注意

- 全ての SD カードでの作動を保証するものではありません。
- SD カードに異常があるとコントロールスイッチの赤色 LED と青色 LED が同時に点灯します。ご使用の SD カードの状態と接続を今一度確認してください。SD カードに起因する場合は、フォーマットまたは新品に交換してください。
- SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。新たにご購入いただく際は、繰り返し録画への耐久性の高い、MLC チップ採用の「高耐久 (HIGH ENDURANCE)」タイプの SD カードをおすすめします。
- SD カードのフォーマットは、Wi-Fi が OFF になっている状態で行ってください。

## 録画時間の目安

録画時間は、ストレージの配置によって変わります。ストレージの配置とは、録画の種類ごとにSDカードの何%を割り当てるかの設定です。次の2つのタイプがあります。

- ・タイプ1の場合

ストレージの配置	映像サイズ	microSDカード容量			
		32GB	64GB	128GB	256GB
通常録画(ループ録画)	高	79分	157分	315分	629分
	標準	107分	214分	429分	858分
イベント録画	高	12分	25分	49分	98分
	標準	17分	34分	67分	134分
トリップラプス録画	高	35分	70分	140分	280分
	標準	35分	70分	140分	280分
駐車監視 (省電力モード、スマートモード)	高	7分	15分	29分	59分
	標準	10分	20分	40分	80分
駐車監視 (パーキングラプスマード)	高	9分	17分	35分	70分
	標準	9分	17分	35分	70分

- ・タイプ2の場合

ストレージの配置	映像サイズ	microSDカード容量			
		32GB	64GB	128GB	256GB
通常録画(ループ録画)	高	98分	197分	393分	786分
	標準	134分	268分	536分	1072分
イベント録画	高	25分	49分	98分	197分
	標準	34分	67分	134分	268分

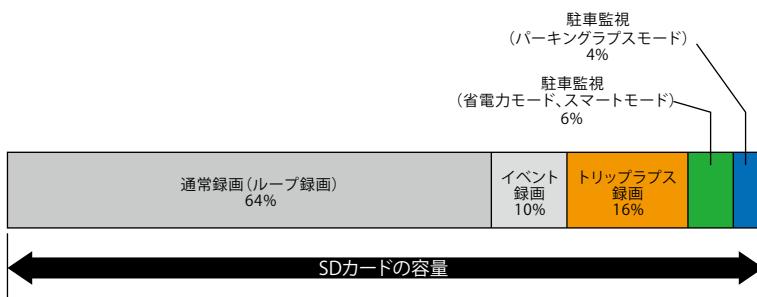
## ストレージの配置

ストレージの配置とは、録画の種類ごとにSDカードの何%を割り当てるかの設定です。次の2つのタイプがあり、アプリで設定します。

※初期設定値は「タイプ1」です。

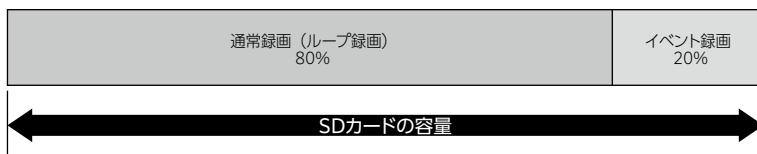
### ●タイプ1

すべての録画方法に対応する設定です。初期設定値はタイプ1です。



### ●タイプ2

ループ録画およびイベント録画の保存容量を増やしたいときに使用します。  
トリップラップス録画、駐車監視は使用できません。



### 注意

- ストレージの配置を変更すると、SDカードの内容は消去されます。あらかじめスマートフォンに録画ファイルをダウンロードするか、別のSDカードに交換してからストレージの配置を変更してください。

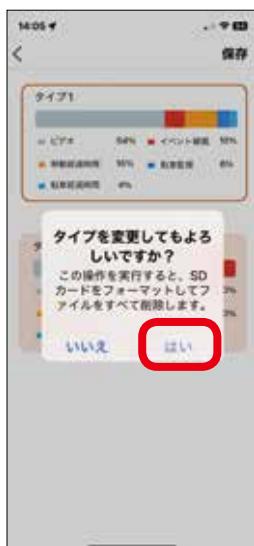
1. 「MiVue Pro」を起動し、接続が完了したら「設定」をタップします。



2. SDカードの「ストレージの配置」をタップし、タイプを選択します。

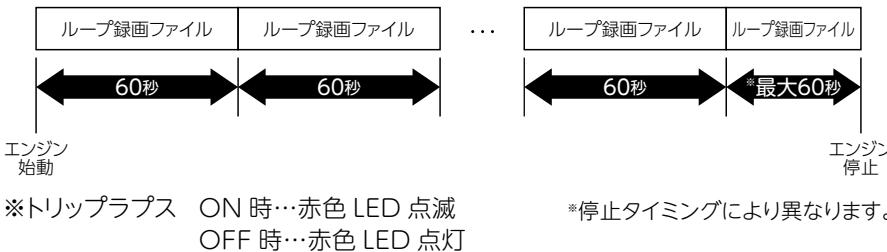


3. 選択したいタイプをタップすると警告画面が表示されます。「はい」を選択すると、SDカードがフォーマットされ、タイプが変更されます。



## ループ録画

ループ録画は、車両のエンジン始動から停止までの間、連続して録画を続ける機能です。車両のエンジンを始動すると、自動的にループ録画を開始します。ループ録画中は、赤色LEDが点灯または点滅します。1分ごとに1つの録画ファイルに記録され、SDカードの空き容量が不足すると古いファイルから順に上書きされます。ループ録画時の1ファイルあたりの記録時間は、専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」で2分間または3分間に変更できます。



### 注意

- ・カメラの信号が異常の場合、コントロールスイッチの赤色LEDと青色LEDが同時に点滅します。カメラ信号異常の表示が出たら、カメラの状態と接続をチェックしてください。(エラーリマインダー音の設定がONの状態になっているとブザー音も鳴ります。)

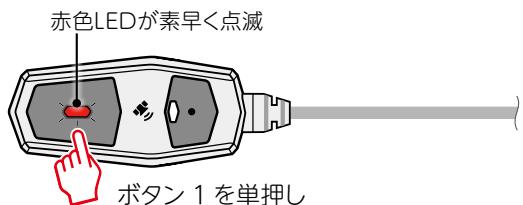
## イベント録画

イベント録画とは、ループ録画によって上書きされない録画ファイルを自動または手動で保存／ロックする機能です。

自動ロックは、G センサー機能により作動します。

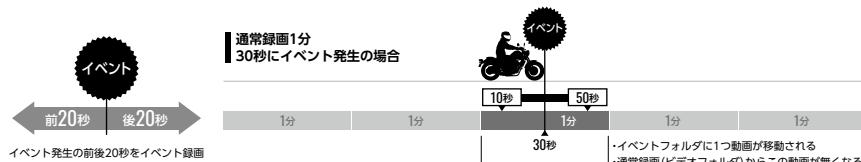
手動ロックは、以下のボタン操作により作動します。

手動でイベント録画を行なうには、ループ録画中にコントロールスイッチのボタン 1 を押します。イベント録画中は、赤色 LED が素早く点滅します。

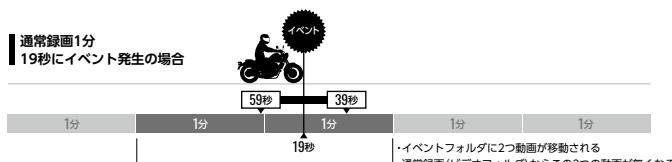


イベント録画は、ボタン1を押す、または G センサーが衝撃を感じた瞬間からの前 20 秒と後 20 秒が含まれている「通常録画(ループ録画)」ファイルをイベント録画フォルダへ移動します。

この 40 秒の範囲が、含まれている現在の通常録画動画(1 / 2 / 3 分)ファイルをイベント録画としてイベントフォルダへ移動します。



例えば、通常録画1分に設定し、19秒の地点でイベント発生した場合、イベント発生前 20 秒は、前の録画ファイル 59 秒地点。イベント発生後 20 秒は現在の録画ファイル 39 秒地点になります。したがいまして、前の録画ファイルと現在の録画ファイルの2つのファイルがイベントフォルダへ保存されます。



## 注意

- ・カメラの信号が異常の場合、コントロールスイッチの赤色 LED と青色 LED が同時に点滅します。カメラ信号異常の表示が出たら、カメラの状態と接続をチェックしてください。(エラーリマインダー音の設定が ON の状態になっているとブザー音も鳴ります。)

## トリップラプス録画

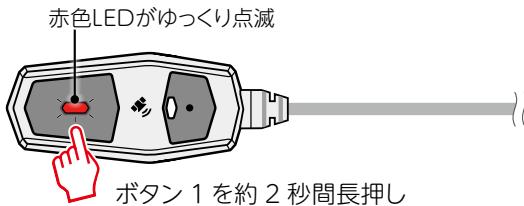
トリップラプス録画とは、1秒間隔で連続撮影した写真をつなぎ合わせることで時間を圧縮する録画方法です。

例えば、2時間分の動画を8分に圧縮できます。

トリップラプス録画を行うには、コントロールスイッチのボタン1を約2秒間押して指をボタンから放します。同時にブザー音がして、赤色LEDがゆっくり点滅します。

※トリップラプス録画をONにしてもループ録画は停止しません。

※スマートフォンアプリ「MiVue Pro APP」の設定で、ブザー音がOFFになっているとブザー音は鳴りません。



トリップラプス録画を停止するには、コントロールスイッチのボタン1を約2秒間押して指をボタンから放します。同時にブザー音がして、赤色LEDが点灯に変わります。再度トリップラプス録画を開始するには、もう一度コントロールスイッチのボタン1を約2秒間押して指をボタンから放します。同時にブザー音がして、赤色LEDが点滅に変わります。

※初期設定は、ONに設定されています。

※スマートフォンアプリ「MiVue Pro APP」の設定で、ブザー音がOFFになっているとブザー音は鳴りません。

## 注意

- ・カメラの信号が異常の場合、コントロールスイッチの赤色 LED と青色 LED が同時に点滅します。カメラ信号異常の表示が出たら、カメラの状態と接続をチェックしてください。(エラーリマインダー音の設定が ON の状態になっているとブザー音も鳴ります。)
- ・ストレージの配置がタイプ2に設定されている場合、トリップラプス録画は機能しません。トリップラプス録画を行うには、必ずストレージの配置をタイプ1にしてフォーマットされたSDカードを使用してください。

## 駐車監視

駐車監視とは、盗難などのトラブル防止のため駐車中に録画を行う機能です。次の3種類のモードがあり、アプリで設定します。

### ●省電力モード

省電力モードは、Gセンサーのみで作動します。車両の電源を切った後、省電力モードが起動し、システムがOFFになってGセンサーのみが作動状態になります。Gセンサーが振動などを検出すると、システムが起動します。その際、バッテリー電圧が作動設定電圧(12.4V/12.6V)以上かどうかを確認します。設定電圧値より高い場合、20秒の録画を開始します。設定電圧値より低い場合、システムは省電力モードをOFFにします。また、**Gセンサーによって検出後、実際に録画が開始されるまでに約3秒かかります。**

### ●スマートモード

スマートモードは、Gセンサーとモーションセンサーで作動します。車両の電源を切った後、スマートモードが起動し、駐車監視状態になります。Gセンサーまたはモーション検出がされると、検出された前5秒と後15秒が録画されます。

※本モードは電力消費が比較的多いため(12V/0.4A)、タイマー設定(1時間または2時間)と電圧設定(12.4V/12.6V)を行ってください。

タイマー設定した時間が過ぎると、モーション検出はOFFになります。その時の電圧が設定値より高い場合、省電力モードに切り替わります。また、設定時間に達する前に、電圧が設定値以下になった場合、駐車監視をOFFにします。

### ●パーキングラプス

パーキングラプスは、駐車時のタイムラプス+スマートモードです。車両の電源を切った後、パーキングラプスマードがONになりタイムラプス録画も開始します。またGセンサーまたはモーション検出がされると、検出された前5秒と後15秒が録画されます。

※本モードは電力消費が比較的多いため(12V/0.4A)、タイマー設定(1時間または2時間)と電圧設定(12.4V/12.6V)を行ってください。

タイマー設定した時間が過ぎると、モーション検出とタイムラプスはOFFになります。その時の電圧が設定値より高い場合、省電力モードに切り替わります。また、設定時間に達する前に、電圧が設定値以下になった場合、駐車監視をOFFにします。

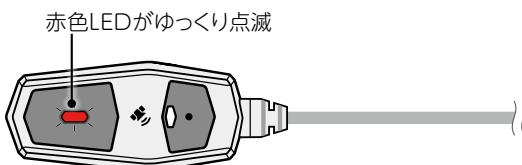
1. 「MiVue Pro」を起動し、接続が完了したら「設定」をタップします。



2. 駐車監視モードの「検出」をタップし、モードを選択します。駐車監視を行わない場合は、OFFを選択します。



駐車監視は、車両のエンジンを切るなどシステムの電源が遮断されると自動的に開始されます。駐車監視中は、コントロールスイッチの赤色LEDがゆっくり点滅します。※省電力モードの場合、待機時は消灯しておりGセンサー検出時に赤色LEDが点滅します。



### 注意

- ・カメラの信号が異常の場合、コントロールスイッチの赤色LEDと青色LEDが同時に点滅します。カメラ信号異常の表示が出たら、カメラの状態と接続をチェックしてください。
- ・ストレージの配置がタイプ2に設定されている場合、駐車監視は機能しません。駐車監視を行うには、必ずタイプ1でフォーマットされたSDカードを使用してください。
- ・本商品には作動電圧設定とタイマー設定の保護機能がありますが、駐車監視機能を使用する前に車両のバッテリーの状態や他の電子機器、アクセサリーが作動状態になっていないかご確認ください。車両のバッテリー電圧が設定値以下の場合、駐車監視は機能しません。

## 駐車監視設定

駐車監視では、録画ファイル保存の検出方法をアプリで細かく設定できます。

- 衝撃による検出の設定（全モード）

衝撃を検出するセンサーの感度を設定します。高いほどセンサーが敏感になり、小さな衝撃でも検出されます。

衝突センサー感度	低
	中*
	高

\*初期設定値

- モーション（人が近づくなど周囲の動き）による検出の設定（スマートモード、パーキングプラスモード）

検出の感度のほか、監視する方向や範囲も設定できます。

モーション検出	低
	中*
	高
モーション検出方向	前方
	後方
	両方*
モーション検出領域	すべて
	プライマリ*

\*初期設定値

- モーション検出方向・モーション検出領域（下図をご参考ください。）

「プライマリ」で感知する範囲は、撮影範囲を9マスグリッドに分割し、そのセンター格リッドの範囲です。「すべて」で感知する範囲は撮影範囲全てとなります。  
(下図参考)



### モーション検出：

撮影範囲全体を一定数のグリッド（列×行）に区切り、設定した感度（高／中／低）でブロックごとの画像の違いを比較することで検出します。具体的には、カメラレンズ前の光と影の変化、雲・雨・走行中の車・駐車場の照明などの光変化を感知すると録画を開始します。

※モーション検出領域は「プライマリ」で感度「低」の設定または「省電力モード」でのご利用をおすすめします。

また、駐車監視中は車両のバッテリーから電力が供給されます。バッテリーの電圧が低下するとエンジンが始動できないなどの可能性が発生します。バッテリーの状態や駐車監視を行う状況に応じて、バッテリーを保護する設定ができます。

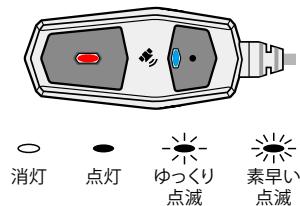
- ・電圧設定：バッテリーの電圧が設定値に達すると、駐車監視を自動的に停止します。
- ・タイマー設定：駐車監視の録画時間が設定値に達すると、駐車監視を自動的に停止し、バッテリー電圧が設定値以上の場合、省電力モードへ移行します。

電圧設定	12.4V*
	12.6V
タイマー設定	1時間*
	2時間

\*初期設定値

※電圧・タイマーの設定条件から外れると駐車監視は自動で停止されます。

### コントロールスイッチのLED表示一覧



消灯

点灯

ゆっくり  
点滅

素早い  
点滅

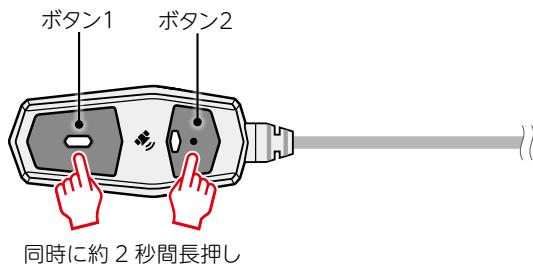
赤色LED	青色LED	状態
●	○	ループ録画中
●	○	イベント録画中
●	○	トリッププラス録画中、 または駐車監視中(エンジン停止時)
○	●	Wi-Fi ON、または ファームウェアのアップデート中
○	●	SDカードのフォーマット中
○	●	Wi-Fiのパスワードリセット
●	●	SDカードの異常
●	●	カメラ信号の異常

## 再起動

本商品の動作に異常が発生した場合、強制的に再起動することができます。

- 車両のエンジンを始動します。少し遅れて本商品の電源がONになります。
- 本商品を再起動するには、コントロールスイッチのボタン1とボタン2を同時に約2秒間押して指をボタンから放します。同時にブザー音がして、全てのLEDが消灯し、再度青色LEDが点灯したら再起動完了です。

※スマートフォンアプリ「MiVue Pro APP」の設定で、ブザー音がOFFになっているとブザー音は鳴りません。



## 注意

- ・録画ファイルは、再起動した時点までのものが1つ記録されます。記録時間は、再起動タイミングにより異なります。
- ・再起動後は、別の新たな録画ファイルが記録されます。

# スマートフォンアプリ

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を使用して、設定の変更、録画ファイルの再生やスマートフォンへの保存などができます。

## 「MiVue Pro」について

専用スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の入手方法、本商品との接続方法は、22ページ「専用スマートフォンアプリの準備」を参照してください。

※対応 OS は、iOS 9.0 以上および Android 7.0 以上です。

※タブレット端末ではご利用できません。

### 主な機能

#### ライブビュー

カメラの映像をリアルタイムで表示します。

#### 設定の変更

様々な項目の値を設定します。

詳細は、後述の「設定項目一覧」をご覧ください。

#### 録画ファイル操作

・録画ファイルの再生      ・録画ファイルのダウンロード

#### 情報の表示

・本商品に関する情報を表示します。 ※値は変更できません。

・Wi-Fi パスワードの変更をします。

## 設定項目一覧

設定項目	初期設定値	説明
録画設定	トリップラプス	ON トリップラプス録画を有効にするかどうかを設定します。 [OFF]:無効、「ON」:有効
	録画時間	1分間 ループ録画ファイルの1ファイルあたりの録画時間を「1分間」「2分間」「3分間」から選択します。
	映像サイズ	高 録画映像の解像度を「高」「標準」から選択します。
	解像度	FHD58fps 録画映像のフレームレートを「FHD58fps」「FHD29fps」から選択します。
	EV値	フロントカメラ 0 カメラの画像の明るさを調整する露出レベルを「-1.0」「[-0.67]」「[-0.33]」「[0]」「[+0.33]」「[+0.67]」「[+1.0]」から選択します。マイナスからプラスへと値が大きくなるほど明るくなります。
		リアカメラ 0
	Gセンサー	中 衝撃を検出する感度を「低」「中」「高」から選択します。 高いほど敏感に検出します。
	録音	ON 録画時に音声を含めるかどうかを設定します。 ※ONになると再生時に走行時の風切り音が聞こえますが、異常ではありません。
	記録	経度・緯度 録画映像に表示される記録を「表示しない」「Gセンサー」「緯度・経度」から選択します。「表示しない」を選択すると非表示になります。
	乗車記録	— 「平均速度」「最高速度」を録画映像に含めることができます。
	テキスト記録	MiVue M820WD 録画映像に記録される名前を変更することができます。
駐車監視モード	検出	オフ 駐車監視を有効にするかどうか設定します。有効にする場合は「省電力モード」「スマートモード」「パーキングラップスモード」から選択します。
	電圧設定	12.4V バッテリーの電圧低下の際に、駐車監視を自動停止する電圧を「12.4V」「12.6V」から選択します。
	タイマー設定	1時間 駐車監視の録画時間を「1時間」「2時間」から選択します。
	衝突センサー感度	中 衝撃を検出する感度を「低」「中」「高」から選択します。 高いほど敏感に検出します。
	モーション検出	中 モーション検出(周囲の動きを検出)する感度を「低」「中」「高」から選択します。高いほど敏感に検出します。
	モーション検出方向	両方 モーション検出する方向を「前方」「後方」「両方」から選択します。「前方」はフロントカメラのみ、「後方」はリアカメラのみ有効になります。
	モーション検出領域	プライマリ モーション検出する範囲を「すべて」「プライマリ」から選択します。
SD Card	ストレージの配置	タイプ1 ストレージの配置を「タイプ1」「タイプ2」から選択します。 (35ページ参照)
システム	日付／時間	GPS 録画ファイルに表示される日付と時間を設定します。 「マニュアル」:スマートフォンから日付と時刻を取得します。 「GPS」:GPSを通じて正確な日付と時刻を取得します。 「タイムゾーン」:現在地の地域を設定して日付と時刻を取得します。
	起動音	ON 起動時のオープニングブザー音を鳴らすかどうかを設定します。 [ON]:鳴らす、「OFF」:鳴らさない
	ボタン音	ON ボタン操作時のブザー音を鳴らすかどうかを設定します。 [ON]:鳴らす、「OFF」:鳴らさない
	エラーリマインダー音	ON エラー発生時のブザー音を鳴らすかどうかを設定します。 [ON]:鳴らす、「OFF」:鳴らさない
	距離の単位	メートル 距離や速度を表示する際の単位を「メートル」「ヤード」から選択します。
	SDカードのフォーマット	— SDカードをフォーマットします。
	工場出荷時の設定に戻す	— 設定を工場出荷状態へ戻します。

※以降の画面は iOS で説明しています。Android の場合は、画面表示が若干異なります。

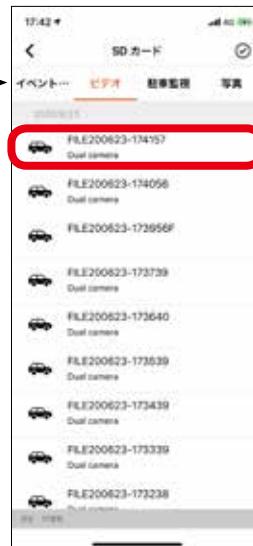
## 録画ファイルの操作方法

- 「MiVue Pro」を起動し、接続が完了したら「SD カード」をタップします。



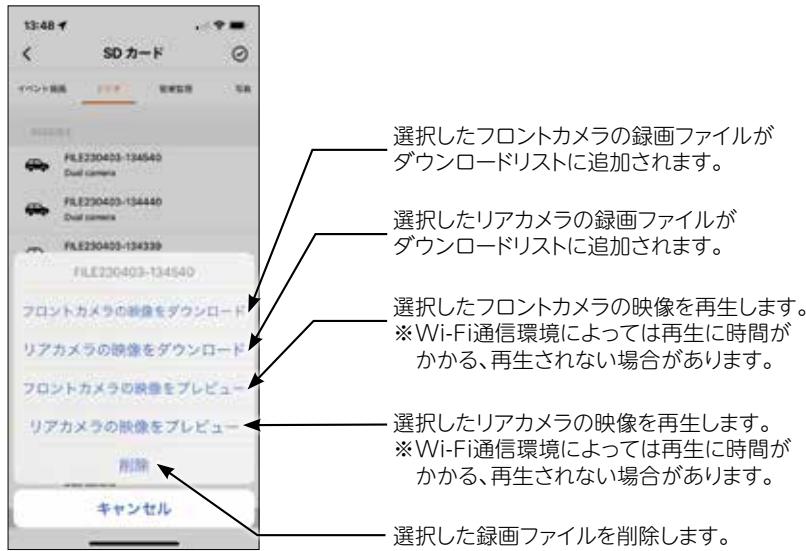
フォルダ →

- 録画ファイルが表示されます。  
※録画ファイルは、録画した方法によって異なるフォルダに保存されています。(下記の表を参照)



録画方法	保存先
ループ録画	「ビデオ」フォルダ
イベント録画	「イベント録画」フォルダ
トリップラップス録画	「トリップラップス」フォルダ
駐車監視 (省電力モード、スマートモード)	「駐車監視」フォルダ
駐車監視 (パーキングラップスモード)	「パーキングラップス」フォルダ

3. 録画ファイルを選択すると、メニューが表示されます。



## 録画ファイルのダウンロード

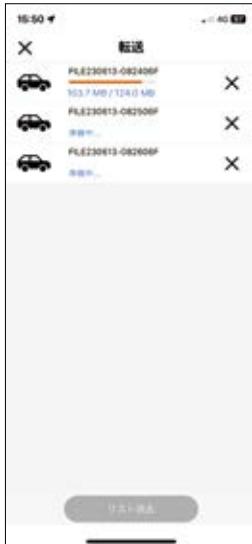
1. ダウンロード可能な録画ファイルがある場合、メニュー画面の  アイコンの上に「・」マークが表示されます。



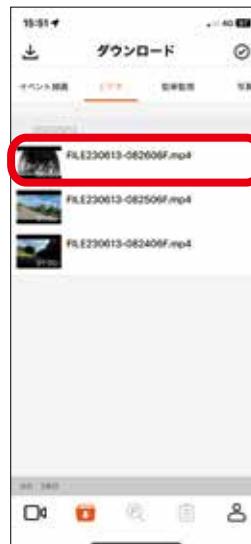
2.  アイコンをタップするとダウンロードフォルダが開きます。  アイコンにダウンロード可能なファイル数が表示されます。



3. アイコンをタップすると、  
アプリ内へのダウンロードが  
開始されます。  
※この段階ではスマートフォンへ  
のデータ保存ではなく、アプリ  
内への保存となります。



4. ダウンロードが完了すると  
「ファイルがありません」と  
表示されます。左上の「×」  
アイコンをタップし、ダウ  
ンロードされたファイルを確認  
／選択します。



5. 選択したファイルの映像が再生されます。スマートフォンにデータ保存するには、再生中に  アイコンをタップします。

※  アイコンをタップすると、SNS ファイル共有などのアクションを選択できます。

※ Delete をタップすると、ファイルを削除できます。



6. 「エクスポート」をタップすると、スマートフォンにデータ保存されます。



スマートフォンの「写真」アイコンの「アルバム」→マイアルバムに「MiVue Album」「MiVue Event」フォルダが自動生成され、その中にデータ保存されます。

# こんなときは

## ドライブレコーダー Q & A

一番多いトラブルが SD カードのエラーに関する不具合です。SD カードは消耗品のため、毎月 1 回フォーマットすることをおすすめします。また、定期的に新品交換が必要です。動作が不安定な場合は、本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。

**Q** 車両のイグニッションキーを ON にしても LED ランプが点灯しない。

**A**

- ・ 12 V 電源ケーブルのヒューズ（2A）または ACC ケーブルのヒューズ（1A）が切れていませんか？
- ・ 12 V 電源ケーブルや ACC 電源ケーブルが接触不良や断線などしていませんか？

**Q** 車両のイグニッションキーを ON にしても録画が始まらない。

**A**

- ・ 本商品でフォーマットした SD カードを使用していますか？
- ・ SD カードは本体に正しく挿入されていますか？
- ・ 本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する場合はフォーマットまたは新品に交換が必要です。33 ページ「SD カードのフォーマット」を参照してください。

**Q** 録画中に赤色 LED、青色 LED が同時点灯した。

**A**

- ・ 本商品でフォーマットした SD カードを使用していますか？
- ・ SD カードは本体に正しく挿入されていますか？
- ・ 本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する場合はフォーマットまたは新品に交換が必要です。33 ページ「SD カードのフォーマット」を参照してください。

**Q** カメラ信号異常の表示をする。

**A**

- ・ カメラから本体までの各ケーブルが接触不良や断線などしていませんか？
- ・ カメラの状態を確認してください。
- ・ カメラから本体までの各ケーブルと、コネクターの接続状態を確認してください。

※ カメラ信号異常の表示は、フロント／リア／前後両方で LED パターンは全て同じになります。

**Q** モバイルバッテリーでも作動しますか？

**A**

- ・ 本商品は DC12V のバイク専用品です。モバイルバッテリーでは作動しません。

**Q** Wi-Fi パスワードの変更はできますか？

**A**

- ・ パスワードはスマートフォンアプリ「MiVue pro」のメニュー画面「情報」⇒「パスワード」にて変更が可能です。パスワードの変更をするとスマートフォンとの接続が切断されるため、再度新しく設定したパスワードで接続し直してください。

## Q 起動しない、動作が不安定。

- A**
- ・本体が高温（60°C以上）になっていませんか？
  - ※ SD カードへの書き込みエラー発生時や外部環境要因などにより、本体が高温（60°C以上）になると、動作を停止する場合があります。本体の温度が下がってから使用してください。
  - ・12 V電源ケーブルは、本商品への電源供給のみに使用していますか？
  - ・車両のバッテリーは劣化していませんか？
  - ※電源を分岐して使用している場合や車両のバッテリーが劣化している場合などは、本商品の安定動作に必要な電流が確保できず、作動が不安定になる、または作動を停止することがあります。
  - ・SD カード内に、本商品で使用する以外のフォルダ／データが保存されていますか？
  - ・本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する場合はフォーマットまたは新品に交換が必要です。33 ページ「SD カードのフォーマット」を参照してください。

## Q 本体が起動するまでの時間がかかる。

- A**
- ・イグニッションキーを ON にしてから本商品が起動するまでおよそ 15 秒～30 秒程度かかります。容量の大きい SD カードほど起動するまでの時間がかかります。

## Q GPS を受信しない。

- A**
- ・GPS ユニットはコントロールスイッチに内蔵されています。コントロールスイッチは、電波を遮らず、他の機器と電波が干渉しない位置に取り付けてください。
  - ・トンネル、地下道、建物の中、ビルに囲まれた場所、鉄道や道路の高架下、木々の多い森の中などでは、衛星の信号を受信できません。ロケーションを変えてお試しください。
  - ・コントロールスイッチの向きをライダー正面または上側に向けてください。

## Q スマートフォンと接続できない。

- A**
- ・本商品の Wi-Fi アンテナは、本体へ内蔵されています。本体は電波を遮らない場所へ設置してください。
  - ・本商品の電源は ON の状態で Wi-Fi が ON（青色 LED が点灯）になっていますか？
  - ・スマートフォンの Wi-Fi 機能は ON になっていますか？
  - ・Wi-Fi が繋がりにくい場所で作業を行なっていませんか？
  - ・スマートフォンとの Wi-Fi 接続時に入力したパスワードが間違っていますか？
  - ・スマートフォンの設定で「機内モード」または「モバイルデータ通信」を OFF にしてお試しください。
  - ・Bluetooth を OFF にしてお試しください。
- ※本商品は、複数台のスマートフォンとの接続はできません。本商品が既に他のスマートフォンと Wi-Fi 接続状態にある場合は、その接続を解除してからお試しください。

## Q スマートフォンアプリ「MiVue Pro」操作中に画面がフリーズした。

- A**
- ・Wi-Fi が繋がりにくい場所で作業を行なっていませんか？
  - ・事前作動確認時は異常がなく、車両取り付け後のアプリ接続に異常が見られる場合は、車両や周辺機器からの電波やノイズの影響を受けている可能性があります。本商品が誤作動する外部要因がないか、取り付け部周辺を点検してください。
- ※スパークプラグはレジスター・プラグを推奨します。

## Q G センサーはどのような条件で作動しますか？

**A**

- ・初期設定値は G センサー ON です。
- ・G センサー ON (初期設定値) の時、X 軸／Y軸／Z軸の方向で同時に一定方向の衝撃を 1 軸以上で感知すると、G センサーが自動で作動して録画ファイルを保存／ロックします。G センサー作動時は、コントロールスイッチの赤色 LED が素早く点滅し、衝撃を感じたとき（現在）とその前後 20 秒間に含むファイルを保存します。保存／ロックされたイベント録画ファイルは、ループ録画によって上書きされません。

※ G センサー機能を OFF にすることはできません。

## Q G センサーの感度は変更できますか？

**A**

- ・本商品の G センサーの感度は、スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」で、G センサーの感度を「低」「中」「高」に変更することができます。

## Q ループ録画時の、1 ファイルあたりの記録時間を変更したい。

**A**

- ・初期設定値は 1 分間です。スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「設定」で、記録時間は 2 分間／3 分間に変更できます。（38 ページ「イベント録画」参照）

## Q イベント録画時の、1 ファイルあたりの記録時間を変更したい。

**A**

- ・G センサー作動により自動で保存／ロックされるイベント録画ファイルは、衝撃を感じたとき（現在）とその前後 20 秒間に含むデータとなります。記録時間の変更／延長はできません。
- ・ボタン操作により手動で保存／ロックされるイベント録画ファイルは、1 回のボタン操作ではボタンを押したとき（現在）とその前後 20 秒間に含むデータとなります。（38 ページ「イベント録画」参照）

## Q 録画中の映像をリアルタイムで見ることはできますか？

**A**

- ・本商品とスマートフォンを接続するには、本商品の Wi-Fi を ON にする必要があります。Wi-Fi が ON の状態になると録画は停止し録画中の映像をリアルタイムで見ることはできません。しかし、スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「ライブビュー」をタップして、実際にカメラが映している映像をリアルタイムで見ることができます。

※運転者が走行中にスマートフォンの画面を注視することは、法令で禁止されており大変危険です。前方不注意による重大な事故の原因になりますので、法令を遵守し安全運転を心掛けてください。



**Q 録画した映像を確認したら、ブレたり波打つような映像になっていた。**



- ・車両の走行振動や揺れによる、カメラ設置箇所のビビリなどが原因です。カメラは、車両の走行振動や揺れの影響が少ない場所に確実に設置してください。



**Q 録画した映像を確認したら、ピントが合っておらず、晴天下でも曇ったような映像になっていた。**



- ・カメラレンズ外側に水滴や汚れ、ゴミが付着していませんか？
- ・カメラレンズ内側に浸水／結露が発生していませんか？

※本商品の各部品への内部浸水／結露による故障は、保証期間内であったとしても保証対象外となります。補修部品を適宜ご購入ください。



**Q 録画映像を観ると天地が逆になっている。**



- ・カメラマウントのネジを緩め、カメラを回転させ調整をしてください。



**Q 録画した映像を確認したら、事故時の映像が保存されていなかった。**



- ・G センサー ON（初期設定値）の時、G センサーは自動で作動しますが、事故時の衝撃の度合いによっては、X 軸／Y 軸／Z 軸の方向で設定値以上の衝撃があったとみなされない場合があります。
- ・イベント録画の確実性を高めるためにも、G センサーによる自動ロックと併せて、ボタン操作による手動ロックを適宜ご活用いただくことをおすすめします。（38 ページ「イベント録画」参照）
- ・SD カードに起因する場合。

※本商品を使用中に SD カード内のデータが消失／破損したとしても、弊社ではデータを復旧／復元できません。失われたデータについての補償やデータ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

※ SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。



**Q 録画した映像は、事故発生時の証拠として認められますか？**



- ・録画した映像は、事故発生時の参考資料として提出することはできますが、決定的な証拠としての効力を保証するものではありません。

## Q 録画した映像を削除したい。

**A**

- ・スマートフォンアプリ「MiVue Pro」を使用して、選択した録画ファイルを削除できます。

## Q 推奨の SD カードはありますか？

**A**

- ・SD カードは、Class10 および UHS スピードクラス 1 以上の micro SDHC32GB / 64GB、microSDXC128GB/256GB を推奨しておりますが、平行輸入品など市販品の中には、データ書き込みの実質速度が基準を大幅に下回るものがあるのが実情です。「データ書き込み最低保証速度 10MB / 秒以上」の表記と実力が伴った、メーカー正規品の購入をおすすめします。

※ SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q SD カードの空き容量が少なくなるとどうなりますか？

**A**

- ・録画ファイルは、ループ録画、イベント録画、トリップラップ、駐車監視、パーキングラップスファイルに仕分けされ、保存されます。
- ・SD カードの空き容量が少なくなると、それぞれのファイルは古いファイルから順に上書きされます。
- ・SD カードは消耗品です。定期的にフォーマットまたは新品に交換してください。

## Q SD カードに録画データが保存されていない。

**A**

- ・録画ファイルは、ループ録画、イベント録画、トリップラップ、駐車監視、パーキングラップスファイルに仕分けされ、保存されます。
- ・スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の「SD カード」をタップして、各ファイルの保存先をそれぞれ確認してください。
- ・SD カードに起因する場合。

※本商品を使用中に SD カード内のデータが消失／破損したとしても、弊社ではデータを復旧／復元できません。失われたデータについての補償やデータ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

※ SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q 付属の SD カードの調子が悪くなった。

**A**

- ・本商品でフォーマットを行なってください。
  - ・フォーマットした後も動作が不安定な場合は、SD カードの寿命といえます。補修部品の設定はありませんので、市販の SD カード（新品）に交換してください。
- ※ SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q SD カードがフォーマットできなくなった。

- A** · SD カードを新品に交換してください。  
 ※ SD カードの NAND フラッシュメモリの素子が書き込み回数の上限に達すると、カード側にデータロック機能がない SD カードであっても「書き込み禁止」の状態となり、フォーマットができなくなります。SD カードの寿命といえますので、新品に交換が必要です。  
 ※ SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q SD カードが PC で認識されない。

- A** · SD カードリーダー（別途必要）に SD カードは正しく挿入されていますか？  
 ※ SD カードリーダー（別途必要）は、挿入する SD カードの種別に対応している必要があります。容量の大きい SD カード使用時は特に注意してください。  
 · PC の別の USB ポートでもお試しください。USB ポートによっては認識が遅い場合があります。  
 · SD カードに起因する場合。  
 ※ SD カードは消耗品のため、定期的にフォーマットまたは新品に交換が必要です。動作が不安定な場合は、本商品でフォーマットした別の SD カードでもお試しください。SD カードに起因する故障／損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

## Q スマートフォンアプリ「MiVue Pro」の画面表示に表示されるはずのボタンが表示されない。

- A** · スマートフォンの設定をご確認ください。画面表示が拡大になっていませんか？画面サイズおよびフォントサイズを標準にしてご利用ください。  
 ※スマートフォンの機種（らくらくフォン等）によっては、画面表示もしくはフォントサイズの変更がでかず、アプリ接続ができない場合がございます。その際は、ほかのスマートフォン機種にて試してください。

## Q 録画ファイルをパソコンで再生しようとすると「この項目を再生するには、新しいコーデックが必要です」と表示され映像が観れない。

- A** · 本商品は H.265 コーデックを使用しています。Windows のパソコンは標準で H.265 ファイルを再生可能なコーデックがインストールされていないため録画映像を見ることはできません。映像を見るには、Microsoft store より「HEVC ビデオ拡張機能」コーデック（¥120）を購入する必要があります。（価格は 2023 年 8 月現在）  
 · Mac PC は H.265 に標準で対応しておりますので、通常通り再生視聴が可能です。

## Q 駐車監視機能が起動しない

- A** · 車両のバッテリー電圧を確認してください。バッテリー電圧が設定値以下（12.4V/12.6V）では動作しません。車両のバッテリーを充電するか、新品交換をしてください。

# その他

## 仕様一覧

電源電圧	DC12V	
消費電流	500mA (最大 1A)	
暗電流	駐車監視 OFF	2 mA
	駐車監視省電力モード	4 mA
	駐車監視スマートモード	500 mA
	駐車監視パーキングプラスモード	500 mA
作動温度範囲	-10°C~60°C	
解像度 / フレームレート	1080p / 58fps 1080p / 29fps HDR1080p / 29fps	
カメラ (フロント/リア)	映像素子	Sony's STARVIS
	有効画素数	200 万画素
	視野角	136.6° (水平 115.6°、垂直 61.6°)
	F 値	F.1.8
	レンズ	2 Glass+4Plastic
ファイル形式	Super.mp4 (H.265)	
記録メディア	micro SDHC 32GB-SDXC256GB 以下 (U1/C10 以上) micro SDXC 64GB(U3) 付属	
Wi-Fi 機能	有 (802.11 b/g/n)	
GPS 機能	有 (GPS、GLONAS、GALILEO、BEIDOU、みちびき)	
G センサー機能	有 (X、Y、Z 3軸)	
イベント録画機能	有 (手動 / G センサー)	
駐車監視機能	有 (G センサー / モーション検出)	
防水性能	IP67	
バッテリー	スーパーキャパシター	
サイズ	本体	65.8mm x 64mm x 22.6mm (突起部除く)
	カメラ(フロント/リア)	36.9mm x 28mm (突起部除く)
	コントロールスイッチ	57.5mm x 26.4mm x 18.6mm (突起部除く)
重量	本体	135g(ケーブル含む)
	カメラ(フロント/リア)	65g(ケーブル、カメラステー含む)
	コントロールスイッチ	94g(ケーブル含む)
タイムラプス	有	
ファームウェア更新機能	有	

## ライセンスについて

### ライセンスについて

- Apple、Apple のロゴ、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- Android、Android ロゴ、Google、Google ロゴ、Google マップ、Google Play、Google Play ロゴ、YouTube™、YouTube ロゴは、Google LLC の商標または登録商標です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows® 10、Windows® 8、Windows® 7 は、米国 Microsoft Corporation の商品名称です。
- QR コード ® は、株式会社デンソーウェーブの商標または登録商標です。
- 「Wi-Fi」は Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- STARVIS はソニー株式会社の登録商標です。
- ソニー、SONY はソニー株式会社の登録商標です。
- 本誌に掲載している個々の商標・標章・ロゴマーク、アイコン、商号に関する権利は、当社または個々の権利者に帰属します。

## 保証規定

### 1. <保証期間>

本商品の保証期間は新品購入日から3年間です。本書の記載内容にしたがった通常のご使用において自然故障した場合は、本保証規定にのつとり保証修理または交換することを保証いたします。交換となった場合の保証期間は、故障前の製品保証期間に準じます。  
※交換する場合、元の製品／部品は返却いたしません。また、SDカードに記録されているデータは弊社で消去させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

### 2. <保証対象>

保証対象は本商品の主要部分（本体、コントロールスイッチ、カメラ、12V電源ケーブル、カメラケーブル）のみとさせていただき、消耗品（SDカード、ヒューズ、結束バンド、面ファスナー）やSDカードに記録されているデータ、ステッカーなどの付加品は保証の対象とはなりません。

### 3. <適用の除外>

次の場合は、保証期間内であっても、保証の対象とはなりません。

- (1) 故障した本商品の各部品をご提出いただけない場合。
- (2) 新品購入品であることの証明書（レシートや納品書、領収書など。購入年月日と販売店名がともに分かるものに限る）をご提示いただけない場合。
- (3) 保証書の所定事項（製品名、シリアルNo、その他）の未記入、あるいは変更が行なわれている場合。
- (4) 本体のシリアルNoがない、あるいは変更が行なわれている場合。
- (5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃による故障／損傷。
- (6) 取り付けの不備や電源の逆接続、使用上の誤り（本書の記載内容に反する取り扱い、誤操作など）による故障／損傷。
- (7) 保管上の不備や手入れの不備、いたずらや飛び石など偶発的な事故による故障／損傷。
- (8) 分解、改造、不当な修理、機器に変更を加えたことによる故障／損傷。
- (9) 本商品の各部品への内部浸水／結露による故障。
- (10) 通常使用の範囲を超える温度、湿度、振動、衝撃、異常電圧による故障／損傷。
- (11) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異や公害など外的要因による故障／損傷。
- (12) 他の機器に起因する本商品の故障／損傷。
- (13) 消耗品（内蔵バッテリー、SDカード、ヒューズ、結束バンド、面ファスナー）やSDカードに記録されているデータ、ステッカーなどの付加品。
- (14) 本商品のソフトウェア（アプリやPCソフト、ファームウェア）のインストール、アップデート作業により発生した故障や障害。
- (15) 個人売買や中古譲渡など、保証修理や交換が認められない事由が判明した場合。
- (16) 日本国外での使用。

#### 4. <免責>

- (1) 本商品の故障による代替機器の貸出しは一切行なっておりません。
- (2) 本商品の使用／故障によって弊社が負う責任は、いかなる場合でも本商品の購入代金を限度とします。製品の修理／交換にかかる付帯費用（送料、工賃、人件費など）や、使用／故障によって生じた直接的／間接的／精神的な損害、逸失利益の補償などにつきましては、弊社は一切の費用負担を行ないません。
- (3) 本商品で録画した映像は、事故発生時の参考資料として提出することはできますが、決定的な証拠としての効力を保証するものではありません。
- (4) SD カードに記録されているデータについての補償や失われたデータについての補償、データ消失／破損に付随して発生した損害につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。

#### 5. <その他>

- (1) 本保証は日本国内においてのみ有効です。
- (2) 本保証規定は、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- (3) 保証期間を過ぎた場合や本保証規定の<適用の除外>に該当する場合の修理または交換は、有償となります。あらかじめご了承ください。
- (4) 本商品の各部品は、予告なく外観／仕様を変更する場合があります。修理または交換の際、元の製品／部品と違いが生じる場合がありますが、品質／機能に影響がないものについてはご了承ください。
- (5) 本商品は使用電子部品の製造中止などにより、予告なく修理受付終了となる場合があります。あらかじめご了承ください。

memo

memo

株式会社 **デイトナ**  
東証スタンダード上場

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

お客様相談窓口 **0120-60-4955**  
デイトナ商品についてのご質問、ご意見をフリーダイヤルで  
受け付けております



<https://www.daytona.co.jp>

